

# シラバス

授 業 科 目	生殖器・内分泌疾患と薬物治療		
(英 文 名)	Pharmacotherapy for Genital and Endocrinological Diseases		
担 当 教 員	田村 豊、森田哲生		
単 位 数 (期別)	△2(前)	対 象 学 生	3P

## ■授業のねらい・概要■

将来、薬剤師として内分泌疾患に関する適切な薬物治療に貢献できるようになるために、代表的な内分泌疾患に関する病態生理を理解した上で、各疾患の治療に用いられる代表的な医薬品に関する基本的知識を修得することを本授業の一般学習目標とする。【C13 (2)、C14 (3)】

## ■授業(学習)の到達目標■

内分泌系による生体機能調節について概説できる。また、下垂体ホルモン、副腎皮質ホルモン、甲状腺ホルモン、性ホルモンが関与する疾患の病態と薬物治療について説明できる。

## ■回数ごとの授業内容■

- 1 代表的なホルモン過剰症について学ぶ。(森田)
- 2 代表的なホルモン欠乏症について学ぶ。(森田)
- 3 下垂体機能異常の病態生理について学ぶ。(森田)
- 4 下垂体機能異常に対する薬物治療について学ぶ。(森田)
- 5 副腎皮質機能低下症の病態生理について学ぶ。(森田)
- 6 副腎皮質機能亢進症の病態生理について学ぶ。(森田)
- 7 副腎皮質機能異常に対する薬物治療について学ぶ。(森田)
- 8 副腎皮質ステロイドの臨床適用について学ぶ(クッシング症候群、アジソン病、アルドステロン症候群)(森田)
- 9 甲状腺ホルモンと薬物治療Ⅰ：甲状腺機能異常の病態生理について学ぶ(田村)
- 10 甲状腺ホルモンと薬物治療Ⅱ：甲状腺機能亢進症に対する薬物治療について学ぶ。(田村)
- 11 甲状腺ホルモンと薬物治療Ⅲ：甲状腺機能低下症に対する薬物治療を学ぶ。(田村)
- 12 女性ホルモンと薬物治療Ⅰ：女性ホルモン異常の病態生理について学ぶ。(田村)
- 13 女性ホルモンと薬物治療Ⅱ：女性ホルモン異常に対する薬物治療について学ぶ。(田村)
- 14 男性ホルモンと薬物治療：男性ホルモンが関与する疾患に対する薬物治療を学ぶ。(田村)
- 15 男性・女性生殖器疾患の病態生理について学ぶ。(田村)

## ■成績評価の方法・基準■

臨時試験並びに定期試験の成績によって評価する。

# シラバス

## ■使用テキスト■

テキストは特に指定しない。必要な資料は講義中に配布する。

## ■参 考 書■

なし

オフィス・アワー (授業内容等の質問・相談日)	月曜日～金曜日の午後 5 時から午後 8 時まで
----------------------------	--------------------------